

報道関係者 各位

令和3年7月5日

【照会先】

子ども家庭局子育て支援課

課長補佐 土佐 昭夫（内線 4955）

専門官 谷山 和也（内線 4963）

（代表電話） 03-5253-1111

（直通電話） 03-3595-2598

令和4年度の「児童福祉週間」にふさわしい標語を募集します

募集期間：令和3年8月1日（日）～9月30日（木）

厚生労働省は、このたび、令和4年度「児童福祉週間」の象徴となる標語を募集します。募集期間は、8月1日（日）から9月30日（木）までです*。

※郵送の場合は当日消印有効

厚生労働省では、すべての子どもが個性豊かに、たくましく育っていけるような環境・社会を目指し、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めています。この「児童福祉週間」は、未来の担い手である子どもたちが夢と希望を持って暮らせるようにという願いを込めて、戦後間もない昭和22年から始まり、令和4年で76回目を迎えます。

この期間中は、子どもの健やかな成長を国民全体で考える取り組みが、全国各地で開かれる予定で、選ばれた標語（最優秀作品）は、児童福祉週間の象徴として広報・啓発ポスターをはじめ、全国各地で実施される取り組みなどで幅広く活用します。標語は、未発表の作品であればどなたでも応募ができます。なお、昨年度は、全国から3,550作品の応募がありました。

■令和4年度「児童福祉週間」標語募集概要

1. 募集内容

〈標語の内容〉 子どもたちへの応援や未来へ向けての子どもたちからのメッセージ

〈応募資格〉 どなたでも応募できます。

〈応募上の注意〉 自身で創作した未発表の作品に限ります。応募作品は返却しません。

〈応募方法〉 ① はがき、封書またはファクシミリによる応募

- ・ 1人何点でも応募できますが、はがき1枚またはファクシミリ用紙1枚につき1作品のみ記入してください。
- ・ 封書の場合も、用紙1枚につき1作品のみ記入してください（複数同封は可）。
- ・ 応募に当たっては、用紙ごとに郵便番号、住所、氏名（フリガナ）、年齢、職業（学校、学年）、電話番号を必ず記入してください。

② インターネットまたはメールによる応募

- ・(公財)児童育成協会のホームページ内にある「応募フォーム」から、氏名などの必須事項を入力し、送信してください。
- ・1人何点でも応募できますが、1回の送信につき1作品しか入力できません(複数応募する場合には、標語毎にフォームに入力し、送信してください)。
- ・メールの場合は郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業(学校、学年)、電話番号を必ず記入して応募先アドレスにお送りください。

〈応募先〉〒102-0081 東京都千代田区四番町2-12 四番町THビル6階

(公財)児童育成協会「標語募集」係宛

F A X : 03-5357-1809

ホームページ : <https://www.kodomon-shiro.or.jp/jigyo/hyogo>

メールアドレス : hyogo@kodomon-shiro.jp

〈著作権〉最優秀作品及び入選作品の著作権は、主催者に帰属します。

〈その他〉応募者の個人情報は主催者が管理し、標語募集事業運営の目的以外に使用することはありません。

(参考：過去3年の最優秀作品)

2021年度(令和3年度) あたたかい ことばがつなぐ ころのわ

2020年度(令和2年度) やさしさに つつまれそだつ やさしいころ

2019年度(令和元年度) その気持ち 誰かを笑顔にさせる種

2. 応募期間

令和3年8月1日(日)～9月30日(木) ※郵送の場合、当日消印有効

3. 選定方法

主催者による選定委員会が入選作品を選び、うち1点を最優秀作品(厚生労働大臣賞)として選定します。

4. 発表

厚生労働省ホームページ(報道発表資料)、(公財)児童育成協会ホームページ上にて、令和4年1月頃に発表する予定です。また、入賞者には主催者から直接ご連絡します。

5. 表彰

最優秀作品の受賞者には、児童福祉週間の中央行事「こいのぼり掲揚式」において、賞状、賞品および記念品を贈呈します。また、入選作品受賞者には、別途、賞状および賞品を授与します。

6. 標語の活用

最優秀作品は、令和4年度児童福祉週間を中心に全国各地で行う広報・啓発活動などで幅広く活用します。また、入選作品についても広報・啓発活動等に活用させていただく場合があります。

7. 主催

厚生労働省、(社福)全国社会福祉協議会、(公財)児童育成協会

8. 事務局

(公財)児童育成協会 「標語募集」係

TEL : 03-5357-1174 FAX : 03-5357-1809